

第5回統合計画審議会の協議等内容

日 時 平成30年7月19日（木）
午後3時00分～
場 所 八郷総合支所 101・102 会議室

◇協議内容

- (1) 学校統合再編案について
- (2) 統合再編の時期（優先度）案について
- (3) 適正配置案について

◇協議結果

- ・ 統合再編の枠組み及び統合再編の時期（優先度）について（別添資料1）
- ・ 適正配置の基本的な考え方について（別添資料2）

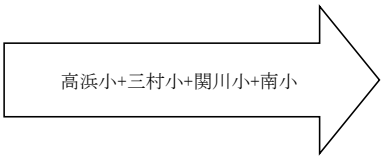
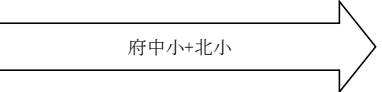
〔主な意見〕

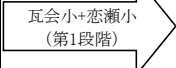
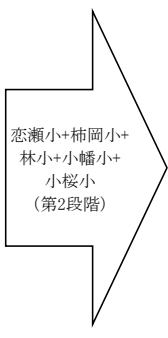
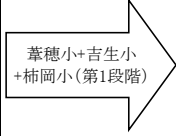
- ・ 地域性、生活圏等を考慮した統合の枠組みとしたほうが良い。
- ・ 進学する中学校を見据えた小学校統合の枠組みとしたほうが良い。
- ・ 学校の施設整備や通学路の整備を適切に実施しなければ、保護者の協力を得るのは厳しいと思う。

【資 料】

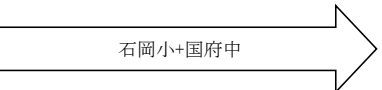
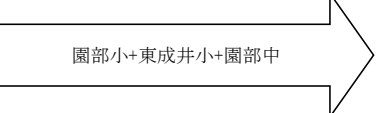
- 資料 1 学区別統合再編案
- 資料 2 学校別統合再編案
- 資料 3 統合再編の時期（優先度）について
- 資料 4 石岡市立小中学校の適正規模・適正配置（案）
- 参考資料 学校統合の工程概要

(1) 小学校統合の枠組み

学 校 名	平成31年度		統合(案)	平成36年度		学校の場所	統合の優先度
	児童数	学級数		児童数	学級数		
高浜小学校	64	5		545	18	南小学校	A
三村小学校	65	5					
関川小学校	34	4					
南小学校	428	15					
府中小学校	429	15		455	17	府中小学校	A
北小学校	37	4					

学 校 名	平成31年度		統合(案)	第1段階		統合(案)	第2段階 (平成36年度時状況)		学校の場所	統合の優先度
	児童数	学級数		児童数	学級数		児童数	学級数		
瓦会小学校	65	5		140	6		697	23	統合小学校	第1段階:A 第2段階:B
恋瀬小学校	72	6								
葦穂小学校	65	6		253	11					
吉生小学校	37	4								
柿岡小学校	162	6								
林小学校	133	6	→	128	6					
小幡小学校	102	6	→	88	6					
小桜小学校	96	6	→	88	6					

(2) 小中一貫校の枠組み

学 校 名	平成31年度		統合(案)	平成36年度		学校の場所	統合の優先度
	児童生徒数	学級数		児童生徒数	学級数		
石岡小学校	280	11		360	16	国府地区 小中一貫校	B
国府中学校	169	7					
園部小学校	199	8		432	18	園部地区 小中一貫校	B
東成井小学校	132	6					
園部中学校	159	6					

単独校 (小学校)

学 校 名	平成31年度		平成36年度		統合の優先度
	児童数	学級数	児童数	学級数	
東小学校	510	17	520	17	C (単独校)
杉並小学校	355	12	312	12	C (単独校)

単独校 (中学校)

学 校 名	平成31年度		平成36年度		平成42年度		統合の優先度
	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	
石岡中学校	637	20	557	18	555	17	C (単独校)
府中学校	421	14	415	13	388	13	C (単独校)
八郷中学校	428	13	353	12	331	11	C (単独校)

※統合の優先度

A: 急ぐ必要がある小学校 B: やや急ぐ必要がある小学校 C: 急ぐ必要がない小学校, 又は統合の必要がない小学校

石岡市小中学校の適正配置の考え方

石岡市における基本的な考え方

- ・通学距離による考え方（通学手段 小学校：徒歩 中学校：徒歩または自転車）
 - 小学校にあってはおおむね 4 km以内、中学校及び義務教育学校にあってはおおむね 6 km以内であること。
- ・通学時間による考え方
 - 通学手段として遠距離通学者への支援（登下校用のバス運行等）を実施する場合、最長の乗車時間は小中学校の授業時間（45 分から 50 分）を目安にすることが望ましい。
- ・その他付帯、配慮事項
 - 既存施設等の有効利用を図る場合には、計画的な修繕整備を図ること。
 - 石岡市における小中一貫教育、小中一貫校については地域の実情や歴史的な背景を鑑み石岡地区、八郷地区にそれぞれ 1 か所配置することが望ましい。ただし実施にあたっては、石岡市における小中一貫教育の基本的な方針等を確認し、適宜進めていくこと。
 - 保護者や地域住民と一体となって理解を得ながら地域の機運醸成を図ること。